東日本高速道路株式会社が 発行する「ソーシャルボンド」の購入について

京都信用保証協会は、このたび、東日本高速道路株式会社が発行するソーシャルボンド(以下「本債券」)を購入いたしました。

「ソーシャルボンド」とは、社会的課題の解決に貢献するプロジェクトの資金 調達のために発行される債券です。

本債券は、国際資本市場協会 (International Capital Market Association) が定めるソーシャルボンド原則に適合する旨、格付投資情報センター (R&I) よりセカンドオピニオンを取得しています。

本債券で調達された資金は、東日本高速道路株式会社が担う高速道路事業に充当され、「地域活性化」「災害対策」「交通安全の推進」「環境保全」などの SDGs (持続可能な開発目標)達成に向けたプロジェクトに活用されます。

当協会は、令和3年7月7日のSDGs宣言にもとづき、「中小企業の振興と地域経済の活力ある発展に貢献する」という基本理念の下、世界共通の目標であるSDGsの趣旨に賛同し、関係機関との連携を図り、中小企業者など地域社会の皆様とともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。